

有限会社 グローブ

■ 良質粗飼料の確保と、きめ細かい飼養管理により安定収益を確保



〈法人の概要〉

所在地: 〒086-0345 別海町中西別 76 番地 15

代表者: 代表取締役 林武雄

構成員: 2 名 (構成農家 1 戸)

役員: 2 名 常時雇用者: 3 名

設立: 平成 18 年 8 月 資本金: 300 万円

事業内容: 酪農

牧草 102ha、乳用経産牛 121 頭、乳用育成牛 78 頭、年間生乳生産量 1,186t(H22 年)

経営面積: 102ha

売上高: 9,742 万円(H22 年) 交付金も含む

電話: 0153-75-6977 FAX: 0153-75-6976

〈法人のあゆみ〉

- | | |
|--------|--|
| 平成 4 年 | 家族経営で酪農経営(経産牛約 70 頭規模) |
| 15 年 | 従業員の採用や研修生を受入れるなどにより労働力を確保
地元の税理士から法人化を勧められる |
| 17 年 | 求人広告を出して従業員を確保 |
| 18 年 | 有限会社グローブを設立(経産牛約 100 頭規模でスタート)
同時期にコントラクター組織の有限会社酪都を設立し、代表を兼務 |

〈設立の経緯・設立後の状況〉

- ・別海町中西別地区の酪農家、林武雄氏は、地域では一般的な夫婦2人での家族経営を営んでいた。平成4年には、経産牛70頭規模程度であった経営を徐々に規模拡大し、平成18年には約100頭までとなった。しかし、規模拡大に伴う労働力不足や、家族労働の負担が大きな問題となっていった。
- ・一方、地域では乳質改善などの生産性向上を図るため、良質粗飼料の安定供給が求められていたが、中西別地区は、個々の経営の草地面積が小さいことから、高い水準の技術レベルで作業を行ってくれるコントラクター組織による活動が期待される地域であった。
- ・平成15年、労働力不足を補うために従業員の雇用をはじめた。17年には、人手不足の解消のために求人広告を出すなど、広く雇用の確保に努めた。しかし、安定した雇用を確保をしていくためには、従業員が安心して働ける環境を整える必要があった。各種保険や厚生福利などの整備や、休日制の導入などであり、個別経営では限界があった。また、そのころ税理士から法人化による節税効果がある(所得税が1,000万円を超えるとメリットが出てくる(当時))と、法人化を勧められていた。
- ・平成18年8月に家族経営を法人化し、1戸1法人の有限会社グローブを設立。雇用の安定的確保と節税効果を期待して法人経営をスタートさせた。また、法人化と同時期に、地域の課題でもあったコントラクター組織である有限会社酪都を設立し、林武雄氏がその代表を務めた。
- ・現在は、少ない草地基盤の中で、草地管理をプロのコントラクター組織に依頼して良質粗飼料を確保し、きめ細かい飼養管理によって安定した収益を確保している。なお、現在の経営規模は、経産牛121頭で年間生乳生産量1,186tと拡大した。

〈法人経営で生じた課題と対応策〉

- ・家族経営の延長として法人化を行ったため、特に悩むことはなかった。

〈法人経営のメリット・デメリット〉

- ・従業員の雇用確保が比較的容易になった。
- ・労働条件など働きやすい環境整備をすることがやりやすくなった。
- ・家族労働力の負担が軽減され、余裕を持った酪農経営ができた。
- ・経営規模が大きすぎた場合、後継者に引き継ぎにくい。
- ・設立時には、平成15年当時に示唆されていた法人化による節税効果がかなり薄れていた。

〈法人が継続するためのポイント〉

- ・牧草についても買ってもらえるような成果物を作ること。
- ・従業員の働きやすい環境を整備すること。

〈これから法人化を目指す農業者へのメッセージ〉

- ・農業経営は、個人経営も法人経営も変わらないが、経営方針、選択が明確にしやすいし幅も広がると思います。

〈特徴的な活動や取り組み〉

- ・コントラクター組織の有限会社酪都の代表を兼任して、少ない草地基盤の中で、草地管理をコントラクター組織に依頼し、良質粗飼料の確保と、きめ細かい飼養管理によって安定した収益を確保している。
- ・近隣にバイオガスプラントがあることから、バイオガスを採取した後の消化液は、液肥として土中還元するなど、地域で活用している。

〈有限会社酪都〉

農作業受託面積 2,938ha

道東あさひ農協が実施した、サイレージ品質向上プログラムの中で、同農協管内のコントラクター組織の中で第一位の成績をあげている。

〈経営目標と将来の展望〉

- ・後継者に酪農を引き継いでもらえるような経営にしていきたい。

〈視察の受入〉

詳細については要相談。

連絡先: 0153-75-6977 (担当: 代表取締役 林武雄)